

第5回和歌山県 データ利活用 コンペティション

データを利用したアイデアを募集!

募集テーマ



高校生・大学生の部共通：
アフターコロナに向けたまちづくり

「具体例」

- ・ 飲食店街や商店街の活性化
- ・ オンラインを活用した観光プロモーション
- ・ SNSを活用した地場製品の販売促進
- ・ スポーツや文化活動による健康づくりや地域活性化
- ・ 新しい働き方や暮らしを楽しめるまちとは？
(テレワーク・ワーケーション・地方への移住)
- ・ 持続可能なまちづくり (SDGs)

自由な視点で
提案して
ください!

表彰・副賞

大賞 (各部門1点) 商品券 20万円
データ利活用賞 (各部門1点) 商品券 5万円
政策アイデア賞 (各部門1点) 商品券 5万円

募集期間

令和3年4月1日(木)~10月22日(金)

お問い合わせ先

和歌山県 企画部 企画政策局 企画総務課
(和歌山県データ利活用推進センター)

電話：073-488-2430
e-mail：e0201001@pref.wakayama.lg.jp

※詳細は県データ利活用推進
ホームページを参照してください。

<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/020100/data/index.html>

HP
QRコード



リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

第5回 和歌山県データ利活用コンペティション募集要項

募集テーマ

高校生の部・大学生の部
共通

あなたがゆかりのある地域(都道府県単位や市区町村単位のほか、任意の地域設定も可)の現状・課題をデータに基づき、分析し、「アフターコロナに向けたまちづくり」の施策を提案してください。

応募要件

- ① データを分析した、エビデンス(客観的証拠)に基づく施策提案であるとともに、応募者が発案したオリジナルなもの、第三者の著作権を侵害していないものに限りします。
- ② 国や他の都道府県・市町村、その他民間機関等が主催するコンテスト等において受賞歴のある作品を内容の変更なく応募することは不可とします。
- ③ 分析に使用するデータや分析ツールについて使用制限はございません。ただし、参考にした既存の統計や分析結果等がある場合は、必ずその旨を応募用紙にご記入ください。
- ④ 令和3年12月18日(土)に開催する最終審査会に参加可能であること。

募集期間

参加申込書・応募用紙・プレゼン資料の受付:

令和3年4月1日(木)～10月22日(金)

募集区分

- 高校生の部(高等学校、高等専門学校1年から3年まで、専修学校高等課程、特別支援学校高等部の在学学生)
- 大学生の部(大学、大学院、短期大学、高等専門学校4年・5年、専修学校専門課程・一般課程の在学学生)
 - ※1 高校生の部に参加される場合は必ず指導教員を1名付けてください。
 - ※2 参加については、複数人でのグループ参加も可能です。また、学校等の垣根を越えた編成も可能です。

審査の流れ

一次審査
(書面審査)



最終プレゼン審査
(審査委員による最終審査)

最終審査日時と会場

日時: 令和3年12月18日(土) 10:00～17:00(予定)

会場: 和歌山県データ利活用推進センター 和歌山市東蔵前丁3番17 南海和歌山市駅ビル5階

表彰

- 高校生の部: 大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。
- 大学生の部: 大賞1点、データ利活用賞1点、政策アイデア賞1点を表彰いたします。
また、最終審査会参加者に、協賛企業賞が贈られます。

応募/問い合わせ先

ご応募・お問い合わせはこちらです▶: e0201001@pref.wakayama.lg.jp

☎073-488-2430

※応募方法はメールのみとします。

